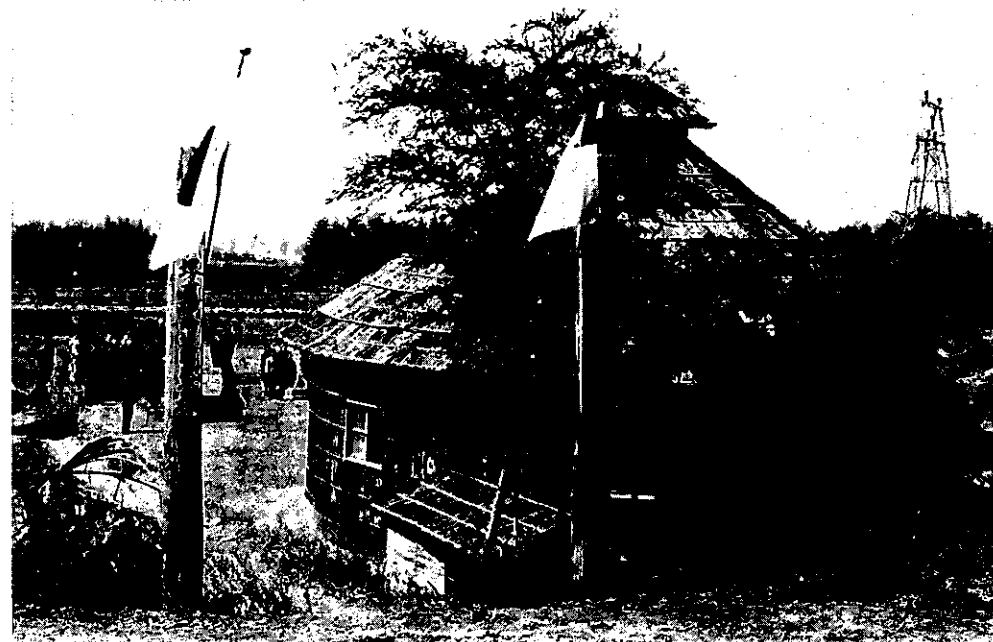


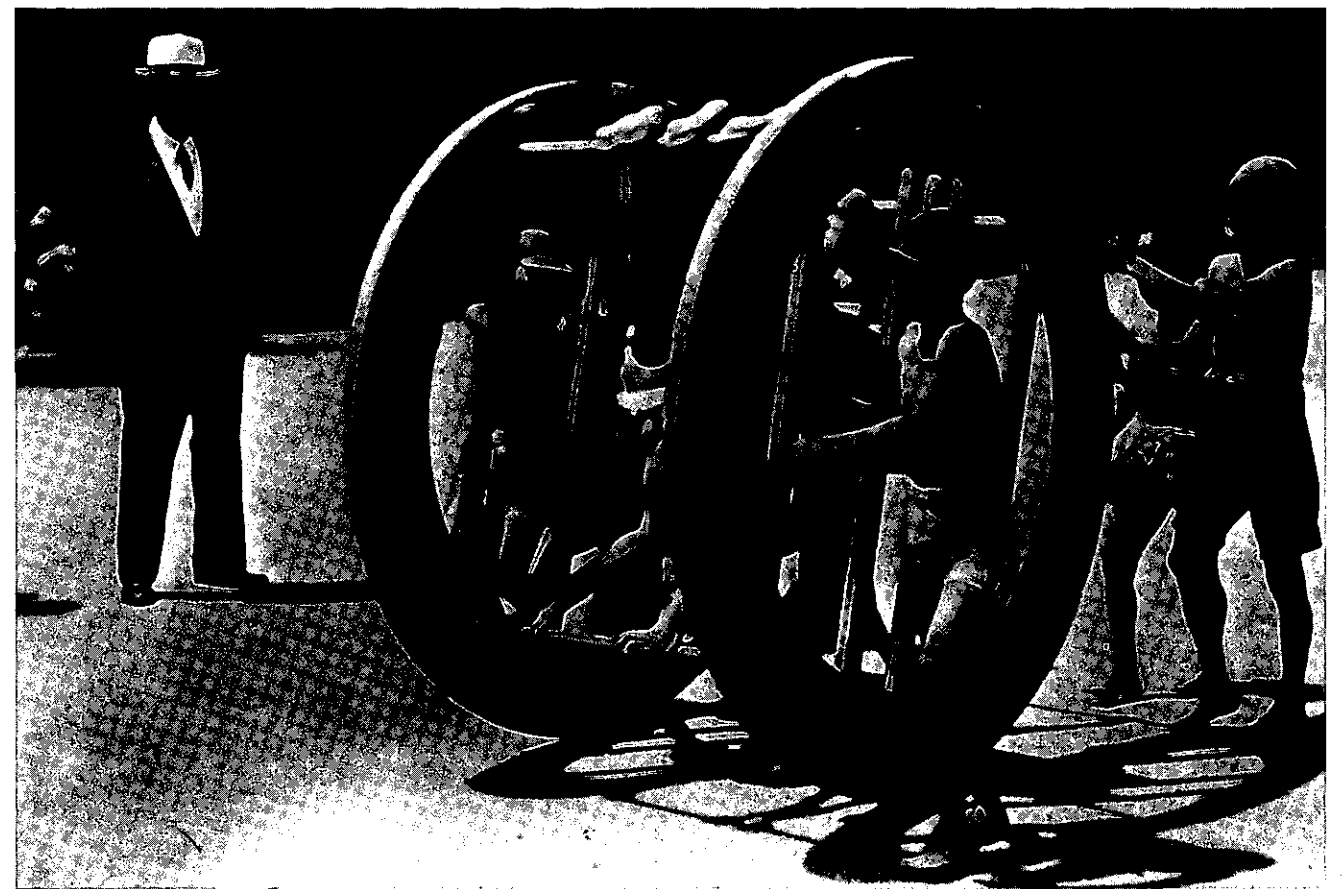


国民学校高等科の錬成訓練 神南
辺国民学校では耐寒錬成として17年
冬から全学童にみそぎを課し、ふん
どし姿で頭から冷水をかぶらせ、ズ
ボンのポケットは縫いつけにした。
寄贈を受けた北池田村(現和泉市内)
の農場は、「興亜拓植訓練道場」とし
て片道10キロの道を日帰りで行
き、開墾・農耕作業にあたらせた。
同校出身者を中心に123人の「豆
拓士」が中国大陸へ渡った。(写真上・中)

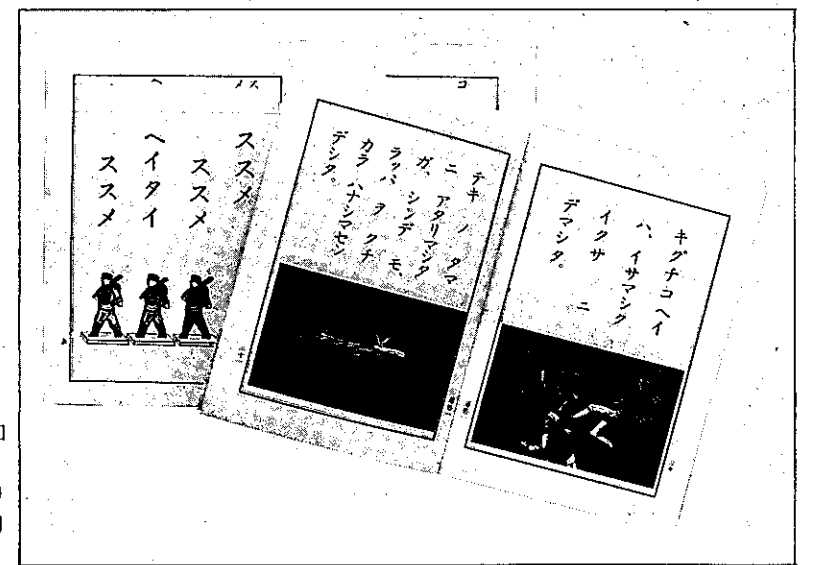


仁徳陵周濠のしゅんせつ奉仕
市内各学校の児童生徒によって
勤労奉仕隊が組織され、天皇の
「臣民の子として、動員された。
(14年7月1日～9月中旬)

国民学校の「科学教育」を視察す
る荒木大将 16年には小学校が国
民学校に改組され、教科は、体育・
視覚訓練・科学教育など軍事目的
に直結する内容が盛り込まれた。
安井国民学校、18年8月8日



航空兵を夢見た小学生 体育の
時間に「操転器」(フープ)と呼ば
れた器具を使った訓練が行われた。
(19年三宝国民学校)



戦時中の教科書 この教科書は、昭和
8年発行の「小学国語読本巻一」(左)と
同11年発行の「尋常小学修身書巻一」(右)
でいずれも一年生用。軍国主義教育の内
容をかい間見ることができる。